

札幌優翔館病院 広報誌

翔風

～ はやて ～

第2号



Photography by Masayuki.Takahashi

Contents

News!!	病院機能評価認定◆北川院長インタビュー	1
連載	こんにちは！札幌優翔館病院(さっぽろゆうしょうかんびょういん)です！～第2回～	2
コラム	★免疫力アップ★レシピ	3



札幌優翔館病院 News !

病院機能評価 一般病院1 を取得しました！

札幌優翔館病院は、2024年1月4日付で公益財団法人 日本医療機能評価機構の病院機能評価 一般病棟1 3rdG:Ver.3.0 を取得いたしました。

院長インタビュー

病院機能評価を通して感じた病院の成長、そしてこれからのこと、北川院長が語ります。

院長の仕事で大切なのは 全員の気持ちを一つにすること

病院機能評価は、各セクションにおいて取り組まなければならない課題や改善がたくさん出てきます。みんなのやる気が同じ位ではないと、前に進むのが難しいんですね。そのため、院長の仕事として大切なことは、まずは必要性を職員に説明して理解してもらうことです。今回は、アドバイザーの協力もあり、想定していたよりもスムーズに目標に向かって進むことができたと思っています。

安全で良質な医療の提供

今回、様々なマニュアルの改善が行われました。患者さんの対応では、これまでは「〇〇さん」と名前では呼んでいましたが、今は受付番号で呼ぶようになりました。各セクションが集まって行うカンファレンスや、手術前の最終確認であるタイムアウトの流れが変わるなど、細部にわたり改善が行われたことで、患者様により安全で良質な医療を提供できるようになりました。



病院機能評価とは？

病院が質の高い医療サービスを提供するために「日本医療機能評価機構」が第三者の視点から専門的・中立的に、病院の基本的な機能が適切に実施されているかを評価し認定を行うものです。審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」となります。

変わらずに目指すのは 地域から必要とされる病院

札幌市は高齢者の数が毎年数千人単位で増えています。しかしながら、入院が長くなりがちな高齢者を受け入れる病院が少ないというのが現状です。そんな中、私達には生涯のかけつけ医たり得る質の高い医療を提供するという理念があります。急性期医療から慢性期医療、リハビリ、看取り、在宅まで医療に関わる全般において地域の高齢者の皆様にとってなくてはならない存在であり続けたいと思っています。「認定病院」となったことで、皆様に安心して来院していただける、より良い病院に成長したのではないのでしょうか。

プロフィール

院長 北川 真吾

1961年9月14日 / 出身地 室蘭市

好きなもの 乗り物全般 (特に飛行機)

2021年6月より、札幌優翔館病院院長に就任





さっぽろ ゆうしょうかん びょういん

こんにちは！ 札幌優翔館病院です！

～ 臨床工学科・外来 編 ～

札幌優翔館病院は、高齢者の患者様を中心に救急医療と外科的および内科的治療、透析、リハビリテーションを行う、急性期から回復期そして在宅まで一貫した医療を提供しております。連載第2回目は、臨床工学科と外来をご紹介します。

臨床工学科

臨床工学技士をご存知ですか？

臨床工学技士とは、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。病院内で、医師・看護師や各種の医療技術者とチームを組んで生命維持装置の操作などを担当しています。当院では6名の臨床工学技士が医療機器がいつでも安心して使用できるよう保守・点検を行い、安全性確保と有効性維持に貢献しています。



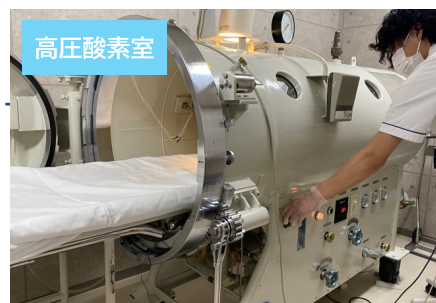
主な業務内容

呼吸器治療業務

患者さんの呼吸を代行する人工呼吸器が安全に使用されているか、異常はないか等を確認しメンテナンス・管理等を行っています。

高気圧酸素業務

高い気圧の環境下で酸素を吸入することで血液中の酸素を増やす治療です。臨床工学技士はその装置の操作・管理を行います。



手術室



手術室業務

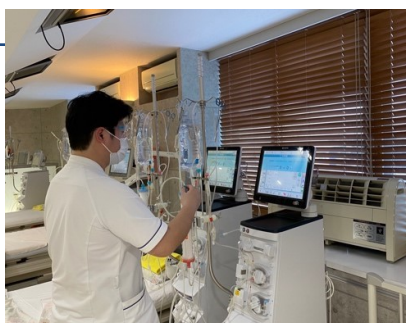
手術室には医療機器が数多く存在します。手術が円滑かつ安全に行われるように医療機器の操作や事前の管理を行います。

医療機器管理業務

様々な分野で使用される医療機器を安全に使用できるよう、また機器の性能が維持できるように保守・点検を行います。

血液浄化業務

人工透析とは、腎臓の機能が落ち体内に貯まった老廃物などの排泄ができなくなった場合に行う治療です。当院では2007年5月に透析室を開設し、現在10床のベッドで透析を行っています。



人工透析

毎週月曜～土曜日

※午前・午後



無料送迎あります

お気軽にご相談下さい

◆ 幅広い診療を行っています

内科、外科、総合診療科、消化器内科、消化器外科、発熱外来の診療を行っています。内科では、高血圧・糖尿病・高脂血症といった生活習慣病の管理から、胃・大腸内視鏡検査など幅広い診療に対応しています。その他にも、健康診断、肺炎球菌ワクチン・インフルエンザワクチン・コロナワクチンなどの予防接種も可能です。詳細はホームページをご覧くださいか、お気軽にお電話でお問い合わせください。



◆ 下肢静脈瘤専門外来 《予約制》

足が重たい、夜になると足がつる、むくみが取れない等の症状がある方は、下肢静脈瘤専門外来へお気軽にご相談下さい。

- ・診療時間 / 毎週火曜日13～17時
- ・担当医 / 北川院長
- ・予約制 / 事前にお電話ください



連載 次回もお楽しみに！

管理栄養士の健康レシピ

腸内環境を整える！ 免疫力アップレシピ



免疫アップ
チキンカレー

材料(4人分)

- 鶏肉(モモ・胸お好みで)・・・1枚
- プレーンヨーグルト・・・400g
- 塩麴・・・大さじ1
- 玉ねぎ・・・1個
- 市販のカレールウ 半皿分
- にんにく・・・1かけ
- 生姜・・・小さじ1
- オリーブ油・・・大さじ1
- ※にんにく・生姜はチューブでも可
- トマト缶・・・1缶
- バター・・・20g
- 水・・・300ml

- ①鶏肉を食べやすい大きさに切る
ポリ袋に鶏肉と塩麴、ヨーグルトをもみ込み漬けておく。
※トッピング用にヨーグルトを少量残す
 - ②鍋にみじん切りにしたにんにく、生姜を入れオリーブ油を入れて弱火で香りがたつまで炒め、薄切りにした玉葱を加え3分ほど炒める。
 - ③①をヨーグルトごと加えてよく混ぜ、トマト缶、バターを加え弱火で20分煮込む。
味見をしてソースやケチャップ、砂糖をお好みで追加してもOK！
- 盛り付けしたカレーにヨーグルトをトッピングすれば完成！

発行元 翔嶺館グループ



医療法人社団 翔嶺館
札幌優翔館病院

〒002-8042

札幌市北区東茨戸2条2丁目8番25号

TEL. 011-772-9211

FAX. 011-772-9213

